

**第16回全国大会・研究発表大会
学生研究奨励賞 受賞記**

青山学院大学 南山仁 梶田佑人

この度は学生研究奨励賞をいただき、大変光栄に感じております。研究にあたってお力添えいただいた先生方、学会ご関係者および大会参加者の皆様にはこの場をお借りして心から御礼申し上げます。

本研究は、「プログラミング教育が義務化されるにあたり、不安を感じている教員のためのプログラミング教材を作成し不安を解消する」という目的の取り組みです。不安を感じている教員の多くはモデル授業を希望していることが調べにより明らかになり、教材の作成を通して教員のサポートが出来ればと考え作成しました。

ビジュアル型プログラミングツールであるScratchを用いることや、児童が興味を引くような場面設定を組み込むことで児童に楽しんでもらえるよう工夫しました。

実際に教員に向けて模擬授業を行ったところ、現場の教員の貴重な意見をいただきました。このような現場の貴重な意見を基にプログラミング教育の更なる発展に向け取り組んでいきたいと思えます。

最後に、もう一度、本研究に取り組むにあたり支えてくださった教授の方々に感謝申し上げます。